



EU-Japan Partnering Support Mission in the Space Sector - Tokyo, 9 – 11 March 2015

会社ロゴ



参加者写真

**連絡先**  
トム・レイシー (Tom Lacey)  
事業開発マネジャー  
20 Stephenson Road  
Guildford  
Surrey GU27YE  
UK  
+44 1483 806069  
www.sstl.co.uk  
t.lacey@sstl.co.uk



トム・レイシー

#### 参加者プロフィール

略歴: サリー・サテライト・テクノロジー (SSTL) 事業開発・営業マネジャー。宇宙産業の中心的機関や企業との国際的な長期的協力関係の構築を主に担当。宇宙計画の実現に向けてコンポーネントシステム、プラットフォーム、観測機器、地上設備、訓練、研究支援などの SSTL のコア・コンピタンスを提供する。日本では以下の政府機関・企業と複数の宇宙計画に取り組む: JAXA (宇宙航空研究開発機構)、経済産業省、有人宇宙システム株式会社 (JAMMS)、パスコ(株)、NICT (情報通信研究機構)、三菱電機、三菱重工、IHI、NHK、NEC、(株)エイ・イー・エス、宇宙システム開発利用推進機構 (JSS)、東京大学、名古屋大学。

#### 企業プロフィール

**本社・支店所在地:** 本社は英国サリー州ギルフォード。英国内ボードンに複合材設備、ケント州セブンオークスに光学観測機器部がある。当社は現在拡大期にあり、米国コロラド州デンバーに施設を設立している。

**株主:** 99% エアバス・ディフェンス・アンド・スペース, 1% サリー大学

**理念:** 30 年の間に 43 の小型衛星ミッション (科学、地球観測、航法、通信分野) を成功させる。

**技術ポートフォリオ:** 小型衛星、地上設備の設計・製造。長期的なパートナーは、市場で認められた訓練プログラムを利用することができる。地上設備およびデータのダウンストリーム・ソリューションも提供できる。

#### 現在の商業範囲:

SSTL は小型衛星製造会社である。衛星の構成部分 (コンポーネントシステム) とサービス (訓練など) も提供し、過去 5~10 年にわたり衛星コンポーネントを日本の宇宙産業にも販売しある程度の成功を収めている。東京に本社がある兼松と協力関係にある。

当社が日本の宇宙産業に売り込みたいと考える製品の種類については、以下のホームページリンク

<http://www.sstl.co.uk/Products/Subsystems> を参照。

SSTL はギルフォード (サリー州) 本社に衛星設計・製造のための十分な資源を備えている。当社は垂直統合された組織であり、低コストでの宇宙へのアクセスを顧客のために実現することで宇宙の経済性に挑み続けている。その手段には、民生品利用 (COTS) 技術を斬新に取り入れること、宇宙船設計における類



EU-Japan Partnering Support Mission in the Space Sector - Tokyo, 9 – 11 March 2015

を見ない低コスト追求の理念、低コストの打ち上げを実現する能力、地上設備の自動設計などがある。宇宙船コンポーネントは、市場をリードする SSTL 特有のバッチ生産方式で設計・製造される。こうした大幅なコスト削減により SSTL は市場での優位性を確保している。

#### 日本市場に対する当社の価値の提案

日本(主に政府関連)の宇宙産業は重要であるが、最近の予算削減がミッション・プログラムにも影響を及ぼしている。日本政府は、現状よりも小型で費用が少ない宇宙ミッションへの変更が必要であることを認識している。また海外市場に販路を広げたいとの希望もある。SSTL にとってこれは、低コストでの衛星製造という強みを売り込める好機となる。

SSTL はコンポーネント製造において自動化を進めているため、宇宙産業においてユニークな位置を占めている。民生品コンポーネントの画期的な利用を組み合わせることで、SSTL は日本の宇宙産業に競争力の高い製品を提供することができる。

JAXA をはじめとするいくつかの代表的宇宙機関は、ライセンス契約または協力関係を通じて SSTL の能力を活用できないかすでに関心を示している。

SSTL は小型実証衛星(SDS)やチューブサット(ChubuSat:小型副衛星)といった政府管轄の宇宙科学計画に衛星プラットフォーム・コンポーネントシステムを販売している。代表的宇宙機関が、JAXA の科学ミッションの要件に対応するコスト削減策として SSTL の衛星プラットフォームに興味を持っている。

SSTL は、JAXA、JSS、三菱電機、NEC、東京大学、スカパー JSat、IHI、アクセルスペースとの商談に意欲的である。

免責条項:ここに記載されている情報は、B2B(企業間)会議を促進する目的で、当イベントにおいてのみ使用します。